

# 広報 あおだい

5月1日号  
(No.364)

■編集と発行 大館市役所

## 住民登録

(4月1日現在)  
人口・72,348(-520)  
男34,534  
女37,814  
世帯数・21,829(-81)  
( )内は前月比



親子で楽しむ野菜づくり

（市民菜園オープニング）

4月21日、南ヶ丘と有浦の両会場で「市民菜園」の開園式が行われました。

市民菜園は市民の皆さんに余暇を利用して野菜や花づくりで土に親しんでもらうとともに、農業への理解を深めていただきこうと、市が昭和56年か

ら実施しているもので、今年は150区画の土地が市民に開放されました。式が終了すると参加者は早速それぞれ割り当てられた土地に戻り、クワで土を掘りおこしたり肥料をまいたりと、収穫に向け楽しく土に親しんでいました。

五月五日の節句には、男の子の数だけこいのぼりを掲げる「昔はこいが三匹も四匹も泳いでいる家が少なくありませんでした。子ども達の時代だったのです。ところが今は、子供二人が標準家庭。こいも一匹か、せいぜい二匹がいいところ。それでは寂しかろうというわけで、最近は赤、黒、青の三匹セットが流行っています。中には、黄緑といった「突然変異」のような色のも加えた五点セットというのも見かけます。こいも世につれてということでしょうか。

中国では、竜門（黄河の上流にある）を登ることのできたこいは竜になるとされ、立身出世のシンボルとされています。日本では、江戸中期から今日のようなこいのぼりを飾る風習が出てきたようです。近ごろの若者は、立身出世よりも自分の趣味に合った暮らしを望むようですが、五月五日にはやっぱり立身出世のシンボルを飾りたいのが親心というものでしようか。



30日・消費者の日

5日・こどもの日  
10日・第35回秋田県植樹祭  
20日・憲法記念日記念講演会

（文化会館）

（今月の主な行事）

広報  
歳時記

こいのぼり